武雄看護学校 学校長 殿

合理的配慮 申請書

※ 該当カ所に記入またはレをつけて下さい。								申請日	:	年	月	日	
ふりた	がな しゅうしゅ							入学	年度				年度
氏名								出席	番号				
学科		看護	看護科 □准看護科			_		年次	□入学 □1年	·前 □ 2	年	□3年	
住所													
連絡先	自宅電話							影帯 記話					
緊急連絡先		氏				電話	·				本人と	との	
(保護者など)		名				番号					関係	系	
主たる 障がい等の種別		□肢体不自由 □視覚障害					□聴覚・言語障害						
		□内部障害(病弱など) □発達障害				達障害				□精神	障害		
		□その他											
主治医 かかりつけ医		□有(病院・医院名)]無		
勤務施設		□有(施設名)		無		
添付書類		□診	*断書(写) □	〕障害者	手帳	□その)他(の資料	斗(写)				
													亩西。 👈

裏面へ➡

合理的配慮 申請書

	支援を要する事項						
教室や座席	□専用机・椅子・スペースの確保	□使用教室・座席への配慮					
教主で座席	□その他(
	□提出期限延長(延長理由とその期限目安を記入してください。)						
課題・発表など	(
	□発表に関する配慮(具体的に記入してください。)						
	(
	□その他						
	□実技・演習への配慮(具体的に記入してください。)						
	(
 実技・実習など	□学外実習への配慮(具体的に記入してください。)						
人员 人口语已	(
	□その他						
	(
 支援機器の利用	(学内で使用する必要な機器などについて!	具体的に記入してください。)					
200 100 HH 2 1 37 13							
┃ ┃ サポーターの利用	□授業における補助など	□教室・課外演習等の移動介助など					
7 7 7 13713	□その他(
	具体的に記入してください。						
その他							

※必要事項はすべて記入してください。

※記載されている配慮項目は支援可能な項目というわけではありません。ご注意ください。

※申請者と本校とが建設的対話を通して配慮内容を検討しますが、申請内容がすべて認められるわけではありません。 ※原則学内における合理的配慮となります。学外実習では、学内で利用できたサポートが受けられない可能性があります。 ※申請書の取り扱いは、本校の個人情報保護基本方針に従い適正な管理を行い、適切な管理と保護に努めます。